常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210番

獨走、一騎打、そして三巴戰
激變する縣議選
神谷氏立候補を決意

自由党石城部会の公認総会の席上、公認にもれた以上はいさぎよく出馬を断念、愛党の精神に徹して党の公認候補に協力すると一席ぶつた野沢氏が五日突然立候補を表明、馬目独走を伝えられていた平市の県議選も遂に沈もくを破つたが、更にその去就を注目されていた神谷市郎氏の出馬も決定的であると伝えられるので一挙三巴戦に持ち込まれる公算が強くなつた。神谷氏は「明日までに正式態度を決定する」と最後的な解答を一日保留しているが、出馬のハラは既に決つていると言われ、また神谷地区の青年代表は同氏の出馬とその協力について市内の要人及び同氏を支持すると伝えられていた市政革新会に正式に協力を申入れるなど積極的な動きを見せているので神谷氏もこの強い支持を断り切れないと見られている。

産婦人科 叶多医院
◎第一医院…平市二町目…電三五五
◎第二医院…常磐市湯本駅前…電四二〇

野崎會頭を再選
副に阿部、山崎、太田氏

平商工会議所の役員選挙は五日午後二時から平市公会堂日本間で行つた結果、会頭に野崎満蔵氏、副会頭に阿部政左衛門（県常磐石炭販売会社長）山崎賢助（平かみや呉服店主）大田竹次郎（磐城セメント社長）の三氏、常議員には佐藤三平、坂本昌蔵、強口唯七郎、滝口豊、正木昌次郎、小野栄一、緑川佳一、諸橋鉄二郎、国井一美、山田勇の十氏、監事に酒井清之助、武田金一の両氏、専務理事草野四郎氏をそれぞれ選任したこの日、会頭は無競争で野崎前会頭に決つたが副会頭には自せん、他せん組が十名も名乗りをあげて困乱の様相を深めたので暫時休憩ののち一挙に投票に持ち込んで決定した。副会頭選では強口唯七郎氏、常議員は川和徳一氏、監事では大竹芳之助氏がそれぞれ次点となり、当選者中に辞退ある場合は繰上げとなる。

なお副会頭が前回の二名から三名になつたのは合併によつて地域が拡大したことゝ会員が六百二十三名にふくれ上つた為である。

待望の國際港へ
出入国港に正式指定

小名浜港

県及び磐城市では小名浜港の出入国持定について法務省に陳情を行い、同港に管理事務所を設けるよう運動を続けて来たが、四日付で正式出入国管理指定港に認可された旨同省仙台管理事務所を通じてもたらされた。

同港の出入国指定については去月三十一日来港した法務省入国管理局長内田藤雄氏一行も大鼓判を押していたもので、この朗報は日本水素から硫安を輸出するため四日入港した英国貨物船アドミラル・ハーデイ号の管理のため小名浜港に出張して来た仙台管理事務所員から伝えられたもの、東北地方では九番目の出入国管理港となる。

なおこの出入国港に正式指定されたことは同港に外国船が自由に出入港が出来 外人の上陸 乗船も可能な国際港になつたわけで、常磐地方の総合開発や、硫安の中共輸出などと併せ今後の飛躍は期待される。

農協中央会
石城支部会

農業協同組合中央会石城支部（会長鷲清章氏）では、八日午前十時より平市農業会館会議室で、役員会を開き次の諸件を協議する
◇県農協中央会三十年度予算について
◇県共済農協連合会の設置について
◇三十年度産米予約売渡制度其の他の件。

地方交付税配分
平市六百十九万四千円

自治庁では去る一日市町村に対する地方交付税第一四半期の概算交付分として割当額を決定した、実際交付される金はこのうちから恩給組合負担金を差引かれる、各市町村から申請の終り次第一週間以内に交付されるが、郡内で交付されないところは四倉町、錦町の二町である。（単位千円）
▼平市六一九四▼磐城市三九七四▼内郷市二六〇八▼植田五四七▼山田八一五▼勿来一六八五▼遠野二五二〇▼川部九二六▼田人一二八七▼好間一〇一五▼三和一九四一▼小川一七八一▼川前一二三。

耐火建築の融資斡せん
平市建築課

平市役所建築課では三十年度内に耐火構造住宅を建設しようとする住宅組合で融資を希望する組合は、八日迄に同課に申込む様要望している。

尚詳細は土木監督所又は市建築課に問合せのこと。

四倉小に藁谷氏
第二次教員異動を発令
高杉氏は所長へ転出か

教員異動第二次分として五日県教委から発表された郡関係分は次の通りである。（小学校の部）（カツコ内は旧任地）◆四倉小校々長藁谷伸六郎（教委出張所）
◆草野小学校々長、北原清（四倉小）更に八日頃発令される内定の分は次の通り
◆小名浜一小校長、渡辺保（安積出張所長）
◆貝泊小校長、渡辺伊介（植田小教務主任）
◆石住小校長、雫石太郎（貝泊）
◆田人小校長、出羽周吉（石住）
◆滕間中校長、水竹仁（田人）
◆平第五小校長、松本清美（滕間中）
◆石城出張所へ、西巻清富（平第五）
◆石地出張所行政主任高杉清寿氏は出張所長へ転出の予定。

平競輪不振

三十年度第一回平競輪前節は二、三、四、の三日に亘り開らかれた連日の雨にたたられたかファンの出足も悪く、三日間の売上げは一千四百四十八万九千六百円で幾分減つてはいるが後節で取り返そうとしている。三日間の穴レースは初日一レースの三ー一で一万三千七百十円で的中者は十名、十三レースの五ー四で七千四百円、二日目十二レースの五ー二で二万四千五百円で平競輪始まつて以来三番目の大穴で的中者は十三名三日目十三レースの四ー一で七千三百円なお後節は九、十、十一の三日間で参加選手はA級、女子となつている。

地下足袋 運動靴 長靴 袋屋本店 印 國 祖

縣下青年幹部會
十六、七日平市で開く

県下青年幹部会は十六、十七の両日午前十一時から平市公会堂に青年会長、幹部など約六百名が集まつて開らかれ、本年度事業計画、綱領、施行方針、各部青年会提出議案の審議などの他に平市長のレセプシヨン（歓迎会）、レクリエーシヨンなどが催される予定になつている。

職業補導所の入所式

平公共職業補導所の新らしい生徒三十一名の入所式は四日午前十時から各関係者多数が列席して盛大に行われた。

四日の新入生は第四期生で前三回に約百名の卒業生を郡下各工場に送り出しているが、社会に出ても同所卒業生の仕事振りは非常に優秀で各方面の期待を集めている。

高等工業学校を卒業すれば実務一ケ年で三級整備士の試験を受ける事が出来るが、同補導所修了生は一年間の修了と同時に、同等の資格を得ることが出来るものである

勿來勞組協發足

呉羽化学工業KK錦工場労働組合では近く合併する「勿来市」及び遠野町、田人村の全労働組合を統合して勿来地区労働組合協議会を結成、結成大会を五日午前十時から呉羽化学講堂で開催した。

出生・死亡

二日届出（敬称略）

出生＝旧城跡日雇石和田英夫二女文江、中塩字松山陸上自衛官矢吹誠栄二女旬子、童子町工員渡辺誠二二男淳。

死亡＝絹谷字泉屋無職鈴木チカ子（三四）、堂根町会社員松崎三郎（三

天気予報

（今晩）南の風晴の天気でしよう
（明日）南の風晴次第に薄曇りとなりましよう
（海上）今晩は大体おだやか明日は多少風波ありましよう。

故取締役社長 松崎三郎儀 葬送の際は御多忙中にも拘らず遠路態々御会葬下され且御鄭重なる御香奠を賜り誠に有難う御座いました
実は拝趨の上御挨拶申し上げるのが本意ですが略儀乍ら紙上を以て御礼申し上げます
昭和三十年四月六日
平市四丁目株式会社にんべん問屋
株主代表 鈴木輝雄
妻 松崎京子
親戚代表 松崎三喜一
友人代表 木沢三郎

お花見の一 折詰の仕出しは
◆各種御相談に応じます◆
◆多少に拘らず御用命の程を◆
宴会場完備
みしま
平市仲田町 電915

女店員急募
一、資格 高校卒 若干名
一、年令 二十才より二十五才まで
◎御希望のお方は履歴書持参の上 四月八日迄に藤越洋服部えおい出下さい
藤越洋服部 平市銀座街

味と安さで有名だ
郷土の誇 白馬の雪
灘の銘酒 菊正宗
本日の御献立
もろきう……30円
なめこおろし……40円
鳥わさ……40円
なめこわん……0円
ハムサラダ……50円
くしかつ……40円
名酒 呑 まるせ
平市 中央通り 電1820

平けいりん
小雨決行
發走 10時半
4月 後節 9日（土） 10日（日） 11日（月）
場外車券売場
福島市・郡山市
若松市・平市 大町
主催平市

伊勢から奈良へ
磐城女子高校修学旅行隊

・・・旅行便り・・・

▼第一報（四月三日、四日）校長先生の、食べすぎないことよく眠ること等の注意を受けた後、そぼ降る雨と大勢の人々に送られながら四月三日午後三時十五分平を出発した。なにしろ皆体格に比例して元気が良く、ガヤガヤピイピイ疲れるということなど忘れているかのごとくであつた。夕方頃には雨もやみ夕空がだれかの泣き上りの顔のように美しかつた。水戸を過ぎるともう暗くなりはじめて、間もなく真暗。ピカピカキラコロと美しい光が見えてくるともう上野、いややつと上野である。平から上野までたいくつまぎれに数えたトンネルは約十二。これからが又大変、省線で東京へ。このころには、だいぶ弱つてきた人がでてきた。

東京午後十時四五分発で私達は東海道線に乗つた。この列車は一つのいすに三人掛では無理なので床にゴザを敷いたり新聞紙を敷いたりして寝た。そのきゅうくつなことといつたら又すごい。誰かがちよつとねぼけて足をはずそうものなら誰かの美しい顔の上にピシャリ、だからやたらに身動きも出来ない有様。それでも十二時ころ迄はがやがやごよごよ、十二時を過ぎると皆、疲れが出て来たと見えて静かになつたが、汽車が止まるごとに、アイスクリームを買つたり何を買つたりの大さわぎ、すると又少し静かになる。だが三時をすぎると、もうお弁当をひろげている人やら顔を洗う人やらでにぎやかになつて来た。名古屋まではあと二時間以上あるというのに気が早いことかぎりなし

やがて、白々夜が明けはじめると、やつと五時三十五分頃名古屋に着いた。名古屋から近鉄で山田へ向う。この辺は水が豊富と見え至るところに清らかな小流がある。菜の花の黄色、桃、桜の紅といかにも春らしいのどかな景色が続いているが、風ははげしくやゝ冷い。朝も早いというのに、昨夜の睡眠不足からか、ともすれば夕方のような錯覚におそわれる。そうこうするうちにやがて山田につき徒歩で外宮へ、つゞいてバスで内宮へ参拝する。玉砂利を踏んで五十鈴川の清流にのぞめば、おのずから心がひき締るような気持になるのだつた。そのうち一路、奈良へ。

奈良、それは、いにしえに栄えたというところから想像していた、さびれた街とは全く異り、春の盛りのせいか、いかにものんびりとしていて、重々しさとか、荘重さというようなものには程遠い感じだつた。おそらく幾千年もの間、幾多の栄枯盛衰を見て来たであろう杉の大木や、人工に寄るものとはとうてい思えぬほどの仏像や寺院の大きさに、ただ目をみはるばかりだつた。

桜の満開に、寒い日ではあつたが、昼頃から花びらと見まごうばかりの雪がちらつき始めたのは奈良という土地のふん囲気にすつかり浸りきることの出来なかつた私達の心に色をそえたと云い得よう。

銘菓 六段最中 平凡

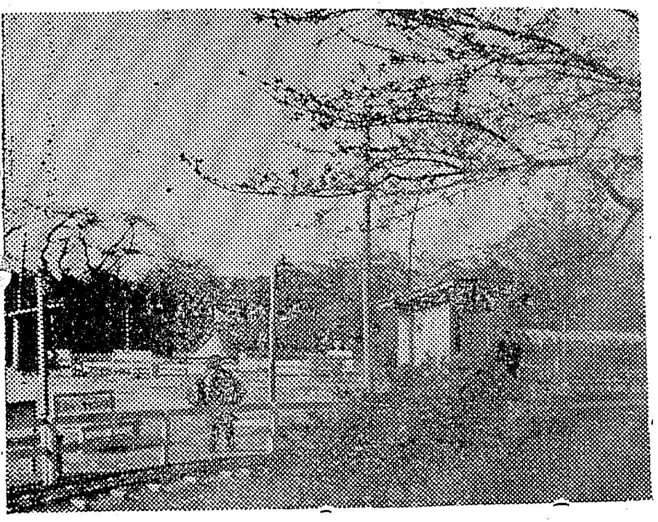
提灯の風情そえ
多彩な行事を盛り込んで 湯本花祭り幕開く

平地方の桜は中通りや会津地方より一足さきに早や三分咲きとなり十日頃には満開の美しさをみせるところまで来ているが、湯の街常磐市中央の観音山に四日夜から数百の「ちようちん」が飾られた、表通りは花の咲くのを待ちかねたように大きなポンボリが両側に立ち並び、豊かな温泉情緒の一端をのぞかせていたが、打上げ花火とともに灯のついた観音山の「ちようちん」に反映し桜に囲まれた常磐市を一そういろどつている。

市内の各種団体でも今年のさくら祭りには本腰を入れ、市商工会議所と手を組んで◆温泉神社前に特設舞台をつくりキレイどころの一流をピックアップしたお姐さん連の「芸妓手おどり」を御披露する。

◆市内各商から募集した広告を一堂にあつめ盛大な広告カーニバルの他、観音山下で懸賞付仮装大会を催す、広告カーニバルは今年初の試みで、店主が頭をひねつた独得の広告図案が出されるものとみられるし、仮装大会はさくら祭りを飾るにふさわしい工夫の現われが飛び出すものと期待を集めている、また恒例の素人「のど自慢」大会は観音山に設けた舞台で、さくら祭り最終日の二十七日には専門店会で大売出し中の「津村謙一行二十七名」からなる一大歌謡演芸会が催され市民の目をたのしませてくれるなど、市の「さくら祭り」に対する力の入れかたは中々大したもの、

一方常磐炭砿の恒例山神祭は十五、六、七日の三日間全山挙げて盛大に行われるが、行事には全砿駅伝競走、演芸大会、三日間通し打上げ花火等々の他スポーツファン待望の山神祭野球大会が内郷市金坂、常磐市浅貝両球場で挙行され、野球ファンの目耳を奪う熱戦譜が奏でられることになつている、今年は今までの招待試合を変更して五月中旬東京で開催される「ベーブ・ルース杯争奪野球大会」の東北予選を行うので、青森林友、秋田鉄道管理局、釜石製鉄、盛岡鉄道、福島クラブなどの参加が予想されフアンの心はもうグラウンドに飛んでいる



客待つ松ガ岡
ときならぬ寒波にひつそり 花はもうすぐ満開です

永い雨が漸くあがつたと思つたら、昨夕から「みぞれ」混じりの降雨に見舞われ、晴れ間をみせたとは言え、なんとなくお天気は定まらないせつかくポンボリを用意して手ぐすねひいて待つていた松ガ岡公園も、ふくらみかけた桜も一両日の寒波で開き切れずにいると云つたあんばい、折角開きかけた桜を見あげる人達は、くもりがちの空もようをにらんではうらめしそう例年ならば肩をくつゝけアベツクや、はたの目もほゝえましい親子づれで賑わうのに今年は例外のまた例外である。三月の初旬ごろを思わせる此の寒さについて小名浜測候所に聞いてみると「北海道から南にのびている不連ぞく線が東に進んで来たため思わぬ寒波の襲来となつたものだが、県北方部と違つて浜通りは暫時春の気候になつてくるだろう」とのこと…。しかし此の風のつめたさは常一様ではなく本格的「春来る」にはちよつと間がありそうだ。（きのう写す）

平第二高校合格者

鈴木タキ子、片寄栄祐、久野賢司西山久夫、松崎幸男、井坂英明、高梨純郎、白岩三由、吉田幸一、木田秀雄、湊清司、伊藤喜彦、松本一夫、関根進、片野有毅、佐藤泰一、小沢和夫、阿部絹代、篠崎隆長、石川光之、早坂進、早坂俊枝、鈴木隆男、桜井照子、鈴木栄造、佐藤記内、岡田信一、小松孝掃部関靖、飛田勝久、宇佐美恵子平沢一郎、根本英子、富田佳代子高杉征宏、士層吉男、川面重松、小島佳子、久田芳弘、遠藤光夫、上遠野徳治、原光治、猪狩正隆、山野辺英将、小島宏之、渡部利三郎、加藤勝、愛川恵子、大楽次雄荻野志三、一之瀬裕子、坂本旭、小田イヨ子、郡司長伯、柴崎征喜荒川敏彦、高木耕二、根本四郎、飯村昭雄、渋谷勝彦、渡辺良蔵、永山泰久、塩栄子

平工定時制 機械科

菅野正夫、福地昌夫、三輪五雄、小松征三、鈴木正男、大塚隆、下口政見、藤井満、青木明雄、佐藤勝安、植田泰広、平山宣明、上杉丈夫、磯上貴保、今井幹雄、新妻政寿、早川芳春、馬目賢一、鈴木保司、遠藤祥司、斎藤芳雄、根本敏、小林輝夫、山崎誠一、高橋千代、渡部義行、佐藤英二、小室光永、寺島敏雅、鈴木義勝、久保田勝也、今野良男、佐藤文雄、松崎伸光、近藤昇、高萩征一、三瓶勝明、久保弘行、古内秀男、荒俣夫大洲喜由、天野博男、鈴木博吉、佐藤誠、小林新、鈴木康允、菊地利彰、金成幸雄、倉田孝次、佐川文八郎、松沢征一、加藤尊紀、吉田尚生、佐川圭右、小松照夫、矢代為清。

無銭飲食男

平署では五日夜植田町新殿沢田龍えん（三七）を無銭飲食現行犯で捕まえた。

沢田は同夜十時過ぎ平市田町飲食店「大八」で一千二百円相当を無銭飲食したもの。

大谷石 井上 平電66

内郷に赤痢

内郷市御厩字久世原野木恵子ちゃん（三つ）は四日疫痢で隔離された。

花より団子

お花見折詰 仕出し

「酒持込宴会大歓迎」

富士独特の…… 江戸前寿し

◉出前迅速

富士食堂 聚楽館通り 電五六一・六七七

BARTANGO

……いとし糸ひく紅ざくら……
……だれにこがれて松ケ岡……

バータンゴでは
第三公園に売店を設けました
皆様のお出をお待ち致します

バータンゴ

御座敷より…… お花見の出来る…… 味の有楽で……

花見折は……百五十円ヨリ
御宴会は……二十五人様マデ
御仕出し……御相談に応じます

平小唄
いとし糸ひく紅ざくら
たれにこがれて松ケ岡
忍ぶあの娘の絵日がさに
花が散るちる紅がちる

御仕出し 大衆割烹 有楽
平市聚楽館となり電一七一三

平名物 若ひな鳥料理
★自家飼育★
お一人前一五〇円 一羽料理もあり
出前迅速
お食事のデパート 不二屋
平市中央通り 電八八六・一七五〇

店舗 移転お知らせ
ウチワ・カレンダー・広告マッチ
嘉見家（よしみや） 旧 渡辺実商店
店舗 平市新川町二五 TEL一九七四
工場 平市鎌田町二九 TEL九一二九五

スプリングセール！ 10万円 特賞

3月25日から 4月10日

◎正札で良い品を買いましょう！◎

「正札運動」全國売出し

正札運動期間中千円お買上毎に感謝券呈上
補助券は全国日専連の店共通

特賞 100,000円……50本

主催 日本専門店会連盟平専門店会

専

春の寝具は!!
紋り掛ふとん側
一、一〇〇円ヨリ
豊富に取揃へました

寝具の店 ふくたや
平市二丁目電七四八 一九五八

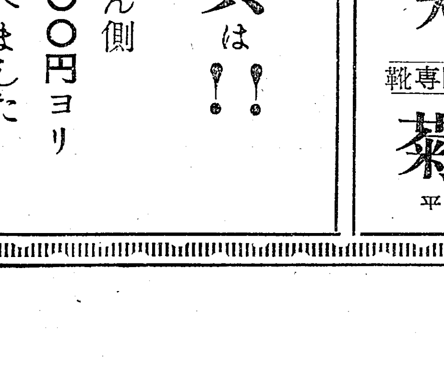
御栄転御進学には是非
赤玉ふとん袋を!!

専 御入学おめでたう

▷お子様靴◁
▷学生靴◁
……各種豊富取揃え……
大特賣中

靴専門の店 菊一
平三 TEL446

春はカメラから
旅行にピクニックに



現像 焼付 引伸
迅速 丁寧 親切

誠実とサービスを売る店

カメラの田中
平驛前 電1860

専 6ヵ月払いでカメラが買える